



雪の残る三段池コート（1月10日）

■2月の予定表をお送りします。

三段池体育館の使用停止が2月16日まで延長されましたので、2月23日（水）を練習再開の予定しております。（その頃にはオミクロンもピークアウトに向かっているかと期待しております。）23日は天皇誕生日なので、終日4面を確保しており、全体練習の後は試合形式の練習を十分に実施したいと考えています。ただし、今後の感染拡大状況によっては閉鎖の延長もあり得ます。その場合は、改めてお知らせいたします。まだ2月中は、学級閉鎖なども続いていくように思われます。軽症が多いからと油断せずに、これまで以上に感染対策をしっかりと行ってください。

■火曜日と金曜日の、体育館でのナイター練習は当面見合わせます。

■今後の予定

テニス協会ではウィンタージュニアは中止になりましたので、エントリー代の返金分は、今月の集金袋に記載の通り、京都ジュニアのエントリー代などと相殺いたします。

京都ジュニアや全国小学生の頃には、協会の試合ができるようになると思います。これらの試合に向けた練習会を、3月には多めに開催するつもりです。（午前の全体練習の後に午後も使ってのゲーム練習など。）

■冬場の体調管理をしっかりと！



コロナやインフルエンザ対策として、体の免疫機能が下がらないように、十分な睡眠と、しっかりととした食事を心がけましょう！

■試合というもの

テニスの豆知識 65

テニスをやって行く以上、試合に出て、勝つことが目標ではあります。しかしながら、試合は当然勝ったり負けたりですし、試合を始めたばかりの頃には負けてばかりということもあります。勝てないのでイヤになってしまったり、試合が苦手（キレイ）というジュニアもいます。

なかなか「試合が楽しい。」と思えるようになるには、時間がかかると思いますが、試合をキレイにならないようにする必要はあると思います。試合に勝ちたいという気持ちは、みんな持っているし、負けたらくやしいし、へこみます。まわりの大人たちは、試合の結果ばかりをほめたりしかったりすることのないように、したいものです。

私の師匠である立道先生（かつて成安女子テニス部を毎年全国に連れて行ってた名物監督）は選手が勝った時に怒ることはあっても、負けた時には絶対に叱りませんでした。さすがに負けた時に叱るような指導者はいないと思うのですが、「負けても楽しい！またやりたい！！」と思わせないといけませんし、そのためには、そもそも自分のテニスプレーが「楽しい」と感じないとダメですね。

これは勉強にも言えることで、本来学ぶこと（知らないことを知ることや、問題が解けるようになること。）は「楽しい」はずなんんですけど、順位や偏差値で勝った負けたの世界だけになってくると、「しんどい。」ものになってしまいます。「楽しんだもん勝ち。」の精神を忘れないでほしいものです。

■今後の試合やイベント

・京都ジュニア 3/25～、全国小学生予選 4/1～です。

FJTC福知山ジュニアテニスクラブ（京都共栄学園内）

620-0933 福知山市篠尾62-5 tel.0773-22-6241 <http://www.fjtc.jp>
代表・京都府テニス協会理事 國田 敦・090-3058-5576 Mail : info@kyoei.ed.jp

